

放課後デイ情報第2弾！

この夏から箕面市内で始まった放課後デイについて、新聞8号でご紹介しましたが、今回も引き続き事業者さんからのダイレクトな情報とともに、実際に利用している家族のレポートを紹介します。

また、近隣自治体も含めて箕面市民が利用できる放課後デイの状況がどうなっているか、子ども部子育て応援担当総合保健福祉センター分室（市立病院内 072-727-9520 あいあい園入口にインタホンがあります）で、お話を伺ってきたので報告します。

今号の内容は…

- I 新たな制度、放課後等デイサービスとは？ & 近隣事業所情報一覧 P1～2
- II 事業者さんからの情報 P2～3
放課後デイサービス どれみ、移動支援 サポートベース凜
- III 放課後デイ、我が家の場合 その2・その3 P3～4
わとと利用体験レポート & さんかくひろば利用感想
箕面支援高等部 Tさん親子・Sさん



I 新たな制度、放課後等デイサービスとは？

障害者自立支援法で位置づけられていた児童デイサービスと児童福祉法で障害種別に設置されていた通園施設が、一括して児童福祉法の下で『障害児通所支援』として新たに創設された制度の中のひとつです。児童デイサービスは、就学前が「児童発達支援」、就学後が「放課後等デイサービス」に移行した形になっています。『通所支援』の給付費事務や相談事務は都道府県から市町村に移管されました。一方で、自立支援法に基づく従来の障害福祉サービスは市町村管轄のまま継続されています。この二つは、窓口が異なるので、整理してみます。

| | 相談・手続の窓口 | 受給者証 |
|--|--|--|
| 障害児通所支援 (放課後等デイサービス、児童発達支援など) を利用したいとき | 1) 冒頭に記載の「分室」(電話で先に連絡しておくほうがよいでしょう。) 2) ライフプラザの総合窓口(社協の在宅ケアセンターが対応します。) | ピンク色のファイル 「通所受給者証」(現在、水色のかたも、更新時にピンク色に変わります。) |
| 障害福祉サービス (日中一時支援、短期入所、移動支援、居宅介護など) を利用したいとき | 1) ライフプラザの総合窓口(社協の在宅ケアセンターまたは障害福祉課が対応します。) ライブラ総合窓口 072-727-9500 | 水色のファイル 「障害福祉サービス受給者証」 |

どちらのサービスも、利用したいときは、まず上記の窓口にご相談します。(通所は1,2いずれでも可)

利用申請手続（面談や個別調査などを含む）とあわせて、事業者探しの相談もできます。（事業者一覧などもあります。）受給者証の発行が終わった後、条件の合った事業所と各自で契約します。

詳しくは、「分室」または「ライフプラザの総合窓口」にお問い合わせください。

以下に、事業所名と所在地ですが、一覧を転記しますので参考にしてください。（なお、下記①は最新情報とは限らないとのことです。放課後デイ事業の認可は府が行うので府で一覧を作成しますが、事業所から市町村への報告義務はないので、市としては、府が作成した一覧や、市の窓口に報告に来られた事業所から得た情報をもとに一覧を作成している状況です。）直接事業所から話を聞いたり施設を見学したりして、子どもさんに会う場所を見つけていただければ、と思います。

① 放課後等デイサービス事業所 情報一覧（多機能事業所を含む）

| | |
|-----------------------------|---------|
| ・ マイ児童デイサービス | 豊中市曾根西町 |
| ・ マイ児童デイサービス はっとり | 豊中市服部豊町 |
| ・ 放課後等デイサービス Ange | 豊中市服部豊町 |
| ・ 児童デイサービスフラップ | 豊中市三国 |
| ・ ボーイズ&ガールズ | 豊中市桜の町 |
| ・ ひまわり児童デイファーム・江坂ファーム | 吹田市垂水町 |
| ・ 療育スペースゆう | 吹田市垂水町 |
| ・ ワンブーケ放課後等デイサービス ちゅーりっぷハウス | 吹田市青山台 |
| ・ 地域交流センター さんかくひろば | 箕面市牧落 |
| ・ 地域支援センター わとと | 箕面市船場東 |
| ・ こども発達支援センター青空（そら） | 箕面市稲 |
| ・ 放課後等デイサービス どれみ | 箕面市船場西 |
| ・ 児童デイサービス チットチャット スポーツ塾 | 大阪市中央区 |



↑「分室」入口
ドア左にインタホン

② 地域生活支援事業 指定事業者一覧から 日中一時支援サービス事業所（2012/8/1 現在）

| | |
|----------------------------|-------------------|
| ・ 箕面市立障害者福祉センターささゆり園 放課後教室 | 箕面市西小路 |
| ・ 大阪府立明光ワークス 放課後教室 | 箕面市稲 |
| ・ 箕面市障害者ショートステイ室 | 箕面市瀬川（ライフプラザから移転） |
| ・ 支援センターい〜な・育成園 | 箕面市稲 |
| ・ 箕面市立光明の郷ケアセンター | 箕面市栗生新家 |
| ・ 日中一時支援事業 あすなろ | 豊中市寺内 |
| ・ とものがき（日中一時支援） | 豊能郡能勢町 |

※ このうち、育成園・ショートステイ室・あすなろ・とものがき、では**短期入所サービス**も実施。

※ 箕面市内には、**移動支援サービス**事業所が13か所あります。

II 事業所さんからの情報

前号で「わとと」「さんかくひろば」からの情報を紹介しましたが、今号では「どれみ」から原稿が寄せられたので紹介します。これで、**現在箕面市内で中高生が利用可能な事業所3か所を全て紹介したことになります**（「青空」は小2まで）。併せて移動支援事業所の一つから寄せられた原稿も紹介します。

★『放課後等デイサービス どれみ』

運営主体 : 株式会社サポート 事業所 どれみ

所在地 : 箕面市船場西 2-19-9

定員 : 10名

対象年齢 : 3歳以上、15歳以下（中学校及び中等部卒業までの方）

サービス提供時間 : 13時～17時30分

休業日 : 日・祝。年末年始（12月30日～1月3日）。お盆休み（8月13日～8月15日）。

利用料金 : 児童福祉法に基づく収入に応じた費用。通所用クリアケース代、おやつ代等。

受付窓口 : 電話（072）747-6024

ご相談、見学予約受付中（10時30分～17時30分）

どれみでは集団の中で子供たちが安心して楽しく過ごし、自主性を育てながら、様々な経験を得る場の提供をいたします



★ サポートベース 凜・箕面（移動支援）

今年4月に桜井駅徒歩3分の所にOPENしました。吹田に続き2ヶ所目の事業所です。

移動支援（ガイド）は、単なるご本人の余暇支援というだけではなく、自立を目指し、自分の住む地域を中心に外出することで、地域の方の理解を深めるキッカケにも繋がります。このようなご本人の社会参加により、生活スキルの向上を目指しています。学校や学童保育、放課後デイ等は、集団の中での『己』を育て、移動支援は、『己』を育て集団に繋がられる支援です。

社会資源を上手に活用して、家族以外の人たちとの関わりから社会参加し易い環境づくりの一翼を担えればと考えています。移動支援の利用方法等どんな事でも構いませんので、お気軽にお電話下さい。

箕面市半町 2-2-33 2F サポートベース 凜・箕面 TEL072-720-5568 FAX072-720-5569

Ⅲ 放課後デイ、我が家の場合 その2 ～『わとと』利用体験レポート～

6月8日 『わとと』の説明会に参加しました。『わとと』は、以前より情報として長期休暇は午前からの利用が可能と知っていたので、7月からの開所を待ちわびておりました。説明会で魅力を感じたことは、決定利用日以外にも定員の空きがあれば利用できること！学校が短縮の場合その時間からの利用ができ！お弁当の注文もでき！お弁当の持参もできる！と聞きここは是非利用したいと思いました。

6月16日 個人面談に行き娘の意見も聞きながら利用することになりました。我が家の場合、既に3月から『ちゅーりっぷハウス』を利用しており、2ヶ所目となりました。

2ヶ所目の利用ということで、決めなくていけないことは支給量の問題です。我が家の場合、10日/月、の支給量を受けており、それ以上の利用は無いとみなし、10日を振り分けることにしました。どちらかの利用がその月6日になったとしても問題はないとのこと、2ヶ所を5日ずつで設定し契約しました。それと、どちらが利用料金の「上限管理」をするのかという手続きが必要で、利用する機会が多くなるだろうという方に上限管理者を決め、手続きとしては管理者変更の場合のみ、再度「箕面市子ども部子育て応援担当」に受給者証を提出するだけです。

早速、7月から利用し、学校の短縮日も助かりましたし、今年の夏休みはどこで過ごそうか予約にあくせくすることもなく、家で留守番しているという心配もなく、お陰で子どもも充実した夏休みを過ごすことができました。（ささゆり園の放課後教室も利用）

夏休みの利用時間は10時～16時ですが、10時から16時までしっかり活動出来る様、9時30分頃にはお迎えに来て、送りが16時30分頃なので助かります。また、私の仕事の都合でこの時間に戻れない時もありますが、そんな時は連絡をしておくのと家に入るまで見届けてもらえます。

活動内容は、1ヵ月の予定を組まれ、ゲームや制作をしたり、公園や買物に出かけたり、おやつ作り、DVD 観賞もできて楽しんでいるようですし、連絡帳でその日の様子を知らせてもらえるし、「わととだよ」を発行されています。今の利用日には、たまたまお友達がたくさんいて一緒に遊べるので喜んで利用させていただいております。 娘からの感想を一言・・・



わととで最近楽しかったこと！！
友達とたくさんお話ができたこと。
1000円ショップに出かけて欲しい物を買って来たこと。
AKB48 や嵐の DVD で歌って踊ったこと。
久しぶりにままごとをしたこと。
おやつ：プリンにデコレーションしたこと。
わととでやりたいこと！！
皆で大きな画用紙に絵や文字の寄せ書きをしたい。
カラオケ大会がしたい。



放課後デイ、我が家の場合 その3 ～『さんかくひろば』 利用感想～

8月に「さんかくひろば」が始まって、私は週二回通い始めました。放課後デイに行くのは初めてで、最初はとても緊張しました。でも何回か通ったらだんだん慣れてきて、好きなマンガを読んだり、たこ焼きなどのイベント行事をしたり、スタッフさんと車椅子でスーパーに行っておやつを買ったりしました。

「さんかくひろば」の子どもたちはとても元気でにぎやかです。私は運動ができないので、動いたり大きな声でしゃべる人たちをじっと見ていると、みんな楽しそうにしている面白いです。スタッフさんは男の子と相撲なんかもしてくれて、学校の先生と違って遊んでくれます。

新学期で行ける時間が放課後から5時までになって残念です。夏休みのように1時から5時の方が色々な事ができるのに。

でもこの前は、手の不自由な私にも指編みマフラーができる道具を用意してくれて、一日できれいなもこもこのピンクのマフラーを作れました。

カラオケにも行きました。時間が短かったので、今度は冬休みに行ってみんなでたくさん歌うそうです。楽しみで、それにそなえて今から歌の練習をがんばろうと思っています。（母親による聞き書き）



支援の必要な中高生の豊かな地域生活を考える会

<http://smileseed.jimdo.com/>

(過去の新聞も、ホームページから閲覧できます)